

PROGRESS ~前進~

毎日の様子更新中！泉ヶ丘東中HPはこちらから ⇒



浮かれることなく、
基本的な生活習慣を維持しよう
<10月>

10月に入りました



~「心のコップ」の状態は？「日本一の中学校」に近づいた？~

10月に入りました。先日体育大会を終え、昨日からは合唱コンクールのクラス練習が始まりました。

2学期は、「行事を通して力をつける」時期です。その意味を考えてみましょう。

東中には752人もの方がいますし、各学年には200人以上、各クラスにも40人近い方がいます。「熱量（物事に対する気持ち）」が違うのも当然です。「苦手やな」「やりたくない」と、マイナスな気持ちになる人もいるだろうけれど、それを少しでもプラスの矢印に変えて、集団としての結果を残すこと。それが、体育大会であったり合唱コンクールといった行事に取り組む、「大きな意味」だと思っています。そして、中学生の時期には、「**個人のマイナスを集団でプラスに変える**」ということ、絶対に経験しなければならないのです。

「結果を残す」というと、「優勝する」とか「賞状をとる」とかだけに目が行きがちだけど、そうではない。どれだけ本気度が「100」に近づくことができるか、ということだと考えます。さて、先日の体育大会では、「本気度100」にどれだけ近づけることができたでしょうか。

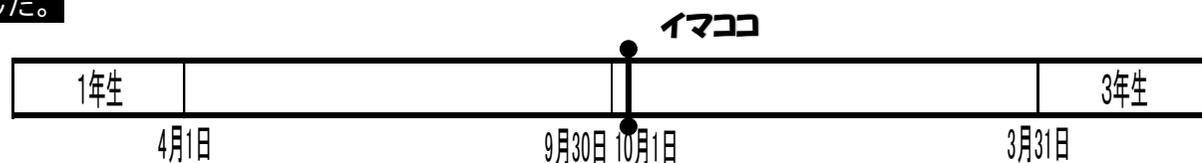
10月に入りました。大変大きな節目です。その意味を深彫りしてみましょう。

学校は、4月1日に始まって3月31日に終わります。ということは、9月30日と10月1日が、ちょうどその半分・・・「境目」となるタイミングです。

9月30日までは、「今のクラスで過ごす時間の、**残り時間が長かった**」のですが、10月1日になった瞬間に「今のクラスで過ごす時間の、**残り時間が短く**」なります。時間を大事にしましょう。

そして2年生の皆さん。あなたたちにとっては、もっともっと重大な節目です。

9/30までは、残り期間の方が長かった中学生生活ですが、10/1の0時00分00秒になった瞬間、「今、この瞬間ごと」に、「東中生として過ごす時間」がどんどんどんどん短くなってきています。つい最近入学して、つい最近2年生になったと思ったら大間違い。もう、残り期間の方が短くなりました。



時間は、無限にあるものではありません。大事にしましょう。

10月に入りました。東中では、10月を境目に、生活パターンが色々変化します。

① 最終下校時刻が「18:00」になります。

校区内には、街灯もなく非常に暗い場所や、以前から不審者が多発している場所などがあります。10月から翌年の5月30日までは、安全上の観点から下校時刻が早まります。もちろん、近くの公園等での寄り道をせず、まずは帰宅してください。また、部活動のミーティングがギリギリになり、門を慌てて飛び出す人もたくさんいます。事故が起こってからでは遅いので、気を付けてください。

② 制服登校が再開されます。

生徒会執行部の働きかけにより、本年度から体操服登校可能期間が10月末までとなりました。（5月22日付けでお知らせしています）しかし、本年度の文化フェスティバル（合唱コンクール）が11月1日に開催されることに伴い、その準備期間として、**制服登校再開を10月24日（火）とします**ので、間違いのないように準備を行ってください。

9/28（木）の朝8時頃、地域の方から電話をいただきました。要約すると、「きずな公園でのマナーが悪い」とのことでした。もちろん、公園は中学生だけが使っているものではなく、小学生からお年寄りまでたくさんの方が使うものです。ということは、実際にマナーが悪かったのは、中学生かもしれないし、そうじゃないかもしれない・・・と先生（桐山）は思っています。電話の方にも、そのように伝えました。

時間もあったので、みんなが登校した後、実際にきずな公園に行ってきました。下の写真は、公園で拾ってきたゴミです。ゴミ袋2袋分、パンパンになる量のゴミでした。たまたまいらっしやった方に聞くと、毎日地域の方がご厚意でゴミ拾いをして下さっているようです。マナーうんぬんもありますが、このように大量のゴミが、好き勝手に捨てられているという事実にあ然としました。

さっきも書いたように、小学生からお年寄りまでたくさんの方が使う公園なので、これらのゴミを捨てたのは中学生だ！というつもりは全くありません。マナーの悪い、ルールを守れない大人もいるでしょう。

しかし、ただ一つみんなに言えることは、**「そこら中にゴミを好き勝手に捨てるのが平気な心の持ち主になってはダメだ」ということ。**当たり前のことなんやけどね・・・。

